

農林水産物の輸出促進

農林水産物・食品の輸出促進に向けて、販路創出・拡大への支援や産地づくり、検疫条件整備、知的財産権対策等を総合的に展開。

743(398)百万円

1 ポイント

農林水産物・食品の輸出に当たっては、新たな販路の確立や産地づくり、検疫条件等やブランドの確立・保護等、多くの課題に対応していくことが必要。

このため、海外での通年型販売促進、農産物・加工食品の生産面の支援、検疫条件整備や知的財産権対策等を含め、輸出促進に向けた総合的対策を展開。

(1) 農林水産物海外販路確立対策事業

288(0)百万円

現地高級百貨店等における通年型の販売活動、現地料理店等を活用したPR活動、産品ごとの生産者と商社の間等の連携による多様な輸出事例の定着化、輸送コストの低減に向けた流通ルートの共同化等を支援。

(2) 地域産品輸出促進対策

(強い農業づくり交付金 64,330(0)百万円の内数)

農林水産物・食品の輸出の拡大に向けて、地域レベルにおける取組の活性化を図るため、国産の高品質な産品を生産する生産者等が行う、展示・商談会、テスト輸出等の輸出促進活動を支援。

(3) 売れる米づくり等推進米消費拡大事業のうち

輸出促進型米消費拡大事業

121(104)百万円

売れる米づくり推進のために生産者団体が主体的に実施する、日本米の輸出可能性の調査、輸出先国での日本型食生活の良さを織り込んだ日本米の紹介等の販売促進活動を支援。

(4) 地域食料産業等再生のための研究開発等支援事業のうち

食品産業と生産者の連携強化のための技術開発 321(0)百万円の内数

国産農産物の機能性を利用した加工食品の創出等を通じた企業の再生・起業の支援、食品の輸出に必要な技術開発等を実施。

(5) 食料産業クラスター推進中央支援事業のうち

食品産業活性化地域連携促進技術対策費

74(57)百万円の内数

中小企業の技術開発成果の知財化や研究成果の利活用のための人材育成を行うことにより、知的財産権を創出。

(6) 輸出検疫対象重要病害虫対策費のうち

果実害虫処理技術確立費

26 (6) 百万円

輸出相手国が要求する検疫病害虫の殺虫技術の開発等、輸出検疫条件の整備を実施。

(7) 重要病害虫特別防除等対策

(食の安全・安心確保交付金 4, 287 (0) 百万円の内数)

輸出相手国が、病害虫が我が国に発生していることを理由に、農産物の輸入を禁止している場合があり、この農産物の輸入解禁要請を相手国に要求するにあたり必要なデータ収集を実施。

(8) 競争力強化生産総合対策

(強い農業づくり交付金 64, 330 (0) 百万円の内数)
(その他 5, 350 (0) 百万円の内数)

海外を含めて農産物の販路を積極的に拡大し生産から流通までの一貫した産地体制の構築をしようとする産地に対して、①海外も含めた消費者、実需者ニーズに対応した農産品の開発、生産、出荷、②高品質化、低コスト化等の推進に必要な新技術や新品種の導入、③海外の残留農薬基準や植物検疫に対する栽培技術の実証等を推進するとともに集出荷施設、鮮度保持施設等の共同利用施設の整備を支援。

(9) 育成者権戦略的取得・活用支援事業

20 (0) 百万円

我が国で育成された新品種が無断で海外に持ち出され生産されるなど権利侵害が発生していることに対応し、我が国の育成者が海外各国の保護対象植物の拡大等に合わせて、権利取得するとともに権利を適切に行使できるよう、権利侵害対策マニュアルの作成や官民合同ミッションの派遣等を実施。

※ (2) (4) (5) (7) (8) の計数は、予算額の合計に含まない。

2 事業実施主体

- | | | |
|------------|------------------|-----------|
| (1) 民間団体 | (2) 地方公共団体 | (3) 生産者団体 |
| (4) 民間団体 | (5) 民間団体 | (6) 国等 |
| (7) 地方公共団体 | (8) 地方公共団体、生産者団体 | |
| (9) 民間団体 | | |

3 補助率

- | | | | |
|--------|--------|--------|------------|
| (1) 定額 | (2) 定額 | (3) 定額 | (4) 定額、2/3 |
| (5) 定額 | (7) 定額 | (8) 定額 | (9) 定額 |

[担当窓口課：大臣官房国際部貿易関税課 (03-3502-3408 (直))]]

農林水産物の輸出促進に向けた総合的支援体制の確立

背景

1人当たりGDPの推移（H5→H15）

（単位：米国ドル）
中国 2. 14倍（510→1,090）
韓国 1. 51倍（8,270→12,500）
シンガポール 1. 20倍（17,860→21,520）
台湾 1. 17倍（10,710→12,540）

- アジア諸国の経済発展・高所得層の増加
- 日本食ブーム・中国等の贈答習慣

高級ブランドとしての国産農林水産物の輸出拡大の好機

～「守り」から「攻め」へ～

農林水産物の輸出の推移（H11→H15）

- ・台湾向け りんご
3億円 → 40億円（13.3倍）
- ・台湾向け ながいも
2億円 → 14億円（7.0倍）
- ・香港向け いちご
400万円 → 1400万円（3.5倍）
- ・中国向け 丸太
500万円 → 1.1億円（22.0倍）
- ・香港向け ホタテ
14億円 → 34億円（2.4倍）

生産面での支援

産地づくりへの支援

海外のニーズに対応した農産物の新技術・新品種の導入等〔新規〕

食品産業輸出対策

輸出促進に向けた加工食品の創出や技術開発〔新規〕

各品目への支援

品目の特性に応じた輸出促進方策の調査・分析等〔継続〕

販路創出・拡大への支援

PR・商談活動

戦略的なPR・商談活動の場を生産者等へ提供〔継続〕

調査・情報提供

海外市場の調査・分析、国内セミナー等を通じた情報提供等〔継続〕

海外での通年型販売促進

現地高級百貨店等における継続的販売活動、現地料理店を活用したPR活動等を支援〔新規〕

多様な輸出成功事例づくり

產品ごとに生産者と商社の間等の連携による輸出事例構築を支援〔拡充〕

米輸出促進対策

米輸出の本格実施に向けて、東アジアへの日本米の紹介等販売促進活動を支援〔拡充〕

円滑な輸出体制づくり

輸出相手国の要求に即した検疫条件の整備〔新規・拡充〕

知的財産権・ブランド対策

新品種の育成者権、商標権等の海外での行使、日本産ブランドの保護〔新規・拡充〕

流通効率化対策

輸送コストの低減に向けた流通ルート共同化、コンテナへの混載等の促進〔新規〕

日本の農林水産物・食品の輸出拡大